

きずな

第52号

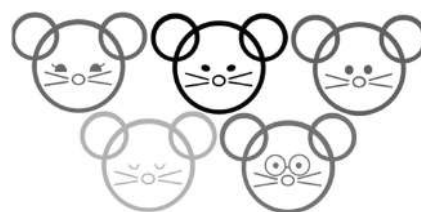
神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 会報

発行	神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会
発行責任者	会長 塩澤 哲夫
編集責任者	副会長 横川 光雄
	総務・広報委員長 杉山 五月
URL	https://kanagawakyougikai.com/
印刷所	ナチュラルサポート海老名 046-236-0071



シオザワ テツオ
会長 塩澤 哲夫

2020



謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、会員並びに関係者の皆様におかれましては日頃から当協議会の活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今年は4年に一度のうるう年で2月が29日と平年より1日多くなり、1年が366日となります。うるう年には夏季オリンピック大会とパラリンピック大会が開催されます。2020年は日本での開催で、競技大会組織委員会は準備及び運営に関する事業を行い、大会の成功に期することを目的に内外の関係機関、団体等との連絡及び協力等図っています。各都道府県市の行政もパラリンピック大会の成功に向けて取り組んでいます。神奈川県においては、基軸となっているのが2015年1月に発表された「かながわパラスポーツ推進宣言」で、翌年に設置された神奈川県スポーツ局スポーツ課 障害者スポーツグループにより、主なものとして次の二つのイベントが実施されています。一つは、県域において障がい者が参加しているスポーツの理解を深めることを目的とした「フェスタ」の開催です。障がいの有無に関係なく全ての人が同じように楽しみながらスポーツを「する」「観る」「支える」「かながわパラスポーツ」の普及への取り組みです。

もう一つは、障がい者を対象とした「トライアル」の開催です。パラリンピック競技の体験と普及を目指すと共に、パラリンピック競技大会を見据えて競技を続けている未来のパラリンピアンへの発掘と育成です。これらは、当協議会としても会員の皆様への周知と参加の呼び掛けをホームページ等でも情報提供しているところであります。このように、今年も昨年に続きパラスポーツ関連事業が開催され運営面での協力依頼や参加の呼び掛けもあると思われます。会員の皆様のより一層の関わりを期待しております。

当協議会は、会則に基づき年度事業計画を進めており、今年は役員改選の年です。役員候補者の資格は、3年以上の会員歴があり、過去2～3年以内に県や地域の障がい者スポーツ大会、教室、研修会等への参加経歴のある方です。会員の皆様の積極的な役員への立候補や推薦につきまして是非ともご協力をお願いいたします。

今年も障がい者スポーツがさらに普及・発展するように、会員の皆様と共に歩んで行きたいと思っております。ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。





第19回全国障害者スポーツ大会

いきいき茨城ゆめ大会2019

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

カワグチ アケミ

◆ボウリングコーチ 川口 朱美さん



代表に選ばれた選手達は、県内ボウリング場での全3回の強化練習にて最終調整を行い、準備万全でした。しかし出発当日に神奈川県民センターで開催された結団式の席で大会中止の連絡を受けました。大会開催地の茨城県に大型台風上陸が予測されたため、安全に配慮した決定でしたが、出発当日の連絡という事もあり、選手達も私たちコーチも言葉を失った事を覚えています。そのあと、私たちは来年の健闘を胸に誓い、選手達と一緒に記念写真を撮りました。今回、残念ながら大会中止となりましたが、選手ともども私達コーチも来年に向け日々の練習、サポートに精進します。

り、選手達も私たちコーチも言葉を失った事を覚えています。そのあと、私たちは来年の健闘を胸に誓い、選手達と一緒に記念写真を撮りました。今回、残念ながら大会中止となりましたが、選手ともども私達コーチも来年に向け日々の練習、サポートに精進します。

オオサワ カスミ

◆アーチェリーコーチ 大澤 花純さん



今回の「第19回全国障害者スポーツ大会～いきいき茨城ゆめ大会～」では、アーチェリー競技からは選手2名とコーチ4名が参加する予定(私は今回初参加)でした。しかし、大型台風19号の影響により茨城に向かうこともできず大会自体も中止となってしまったことを非常に残念に思っております。選手達は、強化練習会において弓の角度や矢を射るタイミングなどを

先輩選手からも指導を受けつつ1本1本集中して練習をしていました。最終日には髪色を変えてモチベーションを高めたり、自己ベストを更新するなど2人とも大会当日をとて楽しみにしていました。選手達はやり場のない悔しさが残ったと思いますが、それをバネに今後もさらなる成長を期待したいと思っております。

マツモト ヒロシ

◆陸上コーチ 松本 寛さん



私は陸上競技のコーチとして参加しました。茨城大会に向けて神奈川県代表に選ばれた選手たちは8月、9月に行われた強化練習で日に日に調子を上げ大会に備えてきました。台風19号が関東に接近する中、神奈川県選手団の結団式が開催され選手団は茨城へ出発しましたが、途中で台風接近による影響を考慮して大会側より中止が発表されました。今までトレーニングを積んできた選手達は本当に悔しい気持ちでいっぱいだったと

思います。ただ、台風が過ぎ去った後の茨城県の被害は想像を絶するものでした。もし大会中止の判断がされていなかったらと考えると恐ろしいです。選手の皆さんはこの悔しさをバネにして来年2020年に鹿児島県で開催される大会に向けて頑張ってもらいたいと思います。私たちコーチも良いサポートが出来るように準備してまいります。この度台風19号の被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

総務・広報委員会からの報告

スギヤマ サツキ
総務・広報委員長 杉山 五月

新年のご挨拶を申し上げます
昨年度は、災害が多くありました。会員の皆様、関係者等々、案じています。指導者、選手、それぞれの立場で考えさせられた事と思います。当協議会が、少しでも支援につながることを願っています。総務・広報委員会としては、会報『きずな』の発行・ホームページ



等の広報、当協議会の総務をまだまだ試行錯誤ですが、前向きに進めていきたいと思います。今回の会報には、役員改選のための公募のお知らせ・役員候補届が同封されています。より多くの皆様の応募をお待ちしております。会報名の「きずな」の様に当協議会の絆がより一層深まりますように祈ります。

競技・研修委員会からの報告

クマモト ヒデタカ
競技・研修委員長 隈元 英孝

本年度第一回研修会(救急法)、全国障害者スポーツ大会茨城大会、及び今後の研修予定についてご報告致します。本年度最初の研修会は、7月7日(日)に名瀬の森の会議室で行いました。日本赤十字社より講師2名をお招きして協議会及び会場提供頂いた法人関係者の方々の合同参加で実施いたしました。障がい者・健常者に限らず緊急事態はいつでもどこで遭遇するかわかりません。救急法の講習は隔年で行ってゆく方針ですので、定期的な受講をお勧めいたします。全国障害者スポーツ大会につきましては、台風19号の影響により中止。選手・他関係者には当初落胆の色を隠せませんでした。被害状況が報道されるに従って中止の選択が間違っていなかったことと同時に被災された方々へのお見舞いの念が湧きあがってまいりました。謹んでお見舞い申し上げます。来年の鹿児島大会には同じメンバーとはいかないでしょうが、皆様とお会いできるよう希望を持って協議会での任務を果たすべく努力してまいります。今年コーチとして帯同予定だった某コーチも、競技研修委員会主催の研修に何度も参加されコーチング術を身につけるよう努力された結果、今回茨城入りの予定で



した。とても残念ですが、また次回のチャンスには研修の成果を出していただきたいと思います。競技・研修委員会より次回の研修会予定をご案内いたします。

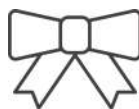
① 2月1日(土) 関東ブロック研修会
内容:指導者・選手から見る、東京2020
パラリンピックの見どころガイド
～アスリートセンタードから
うまれる未来～

講師:花岡伸和氏、辻村琢光選手
会場:川崎市役所第4庁舎
時間:13時から16時40分

② 2月16日(日)
内容:サウンド・テーブルテニス研修会
会場:横浜市立盲特別支援学校
時間:13時～16時

③ 3月21日(土)
内容:フライングディスク研修会
会場:藤沢市太陽の家体育館
時間 13時～16時

今後の研修会につきましても、協議会ホームページに随時アップしてまいりますので宜しくお願い致します。

秦野支部からのお知らせ

新たな年が明けて、会員の皆様には益々
ご健勝のこととお慶び申し上げます。
令和2年度の秦野支部行事では、フライングディスク大会を5月31日(日)に、はだのプラススポーツフェスティバルは10月31日(土)に、いずれも秦野市総合体育館に於いて開催されます。これらの行事運営には、どうしても皆様のボランティアのご協力が必要になります。他にも、毎月一回のプラススポーツ教室なども開催しております。

会員の皆様、ぜひ秦野においで下さい！
ご協力をお願い致します!!
ご協力を頂ける方は、下記までご連絡をお願い致します。
詳細についてのご連絡を差し上げます。

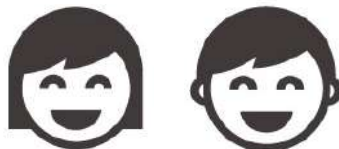
アカサカ ミホコ

- ・宛先: 赤坂 美保子
- ・住所: 神奈川県秦野市寿町5-6
- ・TEL: 0463-81-0913
- ・FAX: 0463-83-0810
- ・携帯電話 090-7701-9358

横須賀支部からのお知らせ

横須賀支部は、発足から3年が経ち、活動も定例化してきました。本年度も5月に横須賀市主催の障がい児と健常児の交流「どうぶつ村のおまつり」にて障がい者スポーツ体験と障がい者スポーツのPR活動を行い、参加者300人を超える大盛況の体験会となりました。また、11月30日には、神奈川県立保健福祉大学で開催される、神奈川県プラススポーツフェスティバルの1イベントとして、昨年に引き続き「第2回フ

ライングディスク記録会 inYokosuka」を30名以上の参加者にて開催しました。記録会の後には、神奈川県障がい者フライングディスク協会の方の協力を得て、一般の方のフライングディスク体験コーナーを設置し、大盛況でした。このように活動は、定着していますが、横須賀市在・住在勤の県会員50名余りに対し、支部会員数が10数名と淋しい状況です。横須賀在住・在勤の方のご参加をお待ちしています。

事務局からのお知らせ

各種研修会や催しなどの最新情報は、随時ホームページでお知らせしています。
定期的にホームページにアクセスして頂きご確認をお願いします。

URL: <https://kanagawakyougikai.com/>

